

米原歴史文化街道

米原市の歴史・文化財を歩く 160

江戸時代の柏原宿をのぞき見!!

― 柏原宿萬留帳調査報告書第四巻から ―

教育委員会では、米原市柏原にあった宿場町・柏原宿で、江戸時代、そして明治時代に入ってから書き続けられた記録、「萬留帳」の調査と刊行を進めています。この「萬留帳」には、宿場町・柏原宿で起きた事件や災害といった出来事を中心に、幕府や領主である大和国郡山藩（現奈良県）からの通達が記録されており、宿場町の膨大な記録は全国的に見ても貴重な資料といえ、米原市の大事な歴史遺産の一つです。

今回は、今年三月に刊行した柏原宿萬留帳調査報告書第四巻（収録時代：寛政九年（二七九七）から文化二〇年（一八三三）までの二六年分）から、興味深いエピソードをいくつかピックアップし、江戸時代の柏原宿の様子をのぞいてみましょう。

○伊能忠敬の日本測量隊の通行のお触れ

伊能忠敬は、日本で初めての正確な測量地図『大日本沿海輿地全図』の作成に尽力した人物です。第四巻には、伊能忠敬ら測量隊が全国を測量するに当たり幕府が出したお触れが二点収録されています。

一回目は文化二年（一八〇五）三月に、二回目は文化六年（一八〇九）九月に出されたも

ので、どちらも幕府天文方・高橋景保と手付・伊能忠敬の二行が、江戸を出発し各地の測量を行うので、村々ではその測量調査に支障をきたすことがないようとお触れが出されています。

○皇族・楽宮の行列通過と柏原宿

楽宮とは、有栖川宮織仁親王第六王女・喬子女王のこと。楽宮は、寛政七年（二七九五）の生まれです。わずか数え〇歳で江戸幕府二代将軍となる徳川家慶と婚姻します。

まず文化元年（一八〇四）四月に、この楽宮が徳川家慶のもとへ嫁ぐに当たり、沿道の宿場や村に対して事前調査が命じられます。柏原宿は「御旅館」（＝宿泊所）に指定されたことから、楽宮の宿泊に備えて本陣・脇本陣など施設の内装・外装の建て替え修繕が命じられます。

楽宮は二〇月に無事に京都から江戸へ移りますが、柏原宿では楽宮二行の通過に多大な費用が掛かったため、領主の郡山藩へ救済の願いを出しています。

柏原宿など街道沿線の宿場町や村には、大名や公家などの行列通過に伴う多

大な費用が課せられ、その遣り繰りに非常に苦労していたことがうかがえます。

○天災と柏原宿

第四巻では、水書記録がいくつか記録されています。

特に文化六年は極端な年で、六月には酷暑と渇水のため雨乞祈願と滝詣を行い、一心に降雨を願います。その願いが通じたのか翌月には雨が降りますが、その後大雨となり田んぼへの浸水や洪水が発生してしまいます。この大雨では五、六日間、田んぼから水が引かなかつたことから、郡山藩へ救済の願いを出しています。自然と向き合う江戸時代の人々の苦労を読み取ることができます。

今回紹介したものは、柏原宿萬留帳調査報告書のほんの一部です。「萬留帳」を通して江戸時代の様子をのぞき見してみてください。

（生涯学習課歴史文化財担当）



▲萬留帳

消費生活相談コーナー

送り付け商法への対応が変わりました！

注文していないのにカニが届きました。どうしたら良いでしょうか？

消費生活相談員より一言

以前は届いてから14日が経過するまで処分できませんでしたが、特定商取引法改正により7月6日以降、一方的に送り付けられた商品は直ちに処分できるようになりました。

業者に代金を請求されても支払いに応じないようにしましょう。



「おかしいな」と思ったら、一人で悩まず、まずは消費生活相談窓口へご相談ください。

市 消費生活相談窓口(本庁舎)
相談専用 ☎53-5110
(受付) 平日 9時30分～16時

米原警察署情報

米原警察署 ☎52-0110

秋の全国交通安全運動を実施します！

9月21日(火)～30日(木)

道路を利用する全ての人が「思いやり」と「ゆずり合い」の気持ちを持って行動しましょう。



- 高齢運転者の人は、自分の運転を見直してみましょう。
- 飲酒運転・妨害運転等の危険運転をなくしましょう。
- 横断歩道を通過する際は、歩行者の有無を確認しましょう。



令和3年市内交通事故数(7月末時点)

件数 26件(-19件) 死者 2人(+2人)
傷者 24人(-21人) ※()内は前年比